

平成31年度
当初予算

4つの基本目標を推進し
持続可能な自立したまちを
築いていきます

新二本松市総合計画「二本松を元気に！新5カ年プラン」

市の4つの基本目標

- ① 子どもや若者の未来を創るまち
- ② 郷土愛にあふれた活力と賑わいのあるまち
- ③ いつまでも元気で生きがいのもてるまち
- ④ 助け合い、支え合い、安全に安心して暮らせるまち

目標1 子どもや若者の 未来を創るまち	
産後ケア事業 繼拡	出産後間もない母親の身体的休息やリフレッシュのため、二本松病院でデイケア（日帰り）事業を行っていましたが、宿泊ケア（ショートステイ）事業を新たに開始します。
不妊治療費助成事業 繼	希望しながら妊娠できない夫婦に対し、特定不妊治療や一般不妊治療に対する費用の一部を助成します。
妊娠健康診査事業 繼	出産までの15回分の妊娠健診と、産後1ヶ月健診の費用を助成します。
出産時交通費助成事業 繼	出産時と退院時のタクシーリ用料金を助成します。

目標2 子どもや若者の 未来を創るまち	
保育料減免等 繼	内医療機関に勤務する医師に、研究費として月額30万円の助成をするほか、将来市内医療機関で勤務する意思のある医学生に学費や生活費相当額を貸与します。
病後児保育事業 新	保育所や認定こども園、幼稚園の保育料を减免・助成します。
延長保育促進事業 繼	病後児（病気等の回復期にある子ども）の保育施設を開設予定の事業者に対し、その建設費用を助成します。
学童保育事業 繼拡	私立保育所等の設置者が、市内で借り上げる保育士の宿舎の費用を助成します。より、新たに対象施設を追加します。

平成31年度は、新二本松市総合計画の4年目となります。4つの基本目標の実現に向け、銳意取り組んでまいります。

凡例

新 新規事業
継新 継続新規事業
継拡 継続拡充事業
継 継続事業
見 見直し事業





学校と家庭、地域と連携した 子どもの教育環境整備

高等学校通学費助成 繼

最寄りの駅または学校までの道のりが10キロメートル以上ある生徒の保護者に対し、通学費の一部を助成します。

元気な児童生徒育成支援事業 繼

市内の小学4・5・6年生および中学1年生を対象に、冬季スキー体験教室を実施します。

学校ICT環境整備事業 新

児童、生徒の情報活用能力を育成するため、市内の各小中学校普通教室に、電子黒板を年次計画により整備します。

油井小学校校舎増築実施設計業務 新

油井地区の児童増加が見込まれるため、2021年度の供用開始を目指し、校舎の増築を進めます。

若者の定住促進

定住促進住宅取得支援事業 見

市内に自分が居住する住宅を新築等する40歳未満の方で、一定の要件を満たす方に支給していた助成金の額を、市内外を問わず36万円に統一します。

3世代同居住宅改修支援事業 繼

3世代同居のために、市内の業者を使って住宅を改修する全ての方を対象に、改修費の一部を助成します。

移住者空き家改修費等補助金 繼

市外からの移住者が、居住のため空き家を改修する費用の一部を助成します。

大卒者等定住促進奨励金 繼

U・I・Jターンを推進するため、奨学金等を利用した大卒者等が市内に就職して定住する場合、1人当たり30万円を支給します。

来てほんまつ住宅取得支援事業 繼

県外の方が市内に住宅を取得する場合、市と県合わせて140万円を補助し、新婚世帯や子育て世代に対してはさらに上乗せして、最大200万円まで補助します。

暮らしやすいまちづくり

交通対策事業 繼 扱

デマンドタクシーや生活路線バスの運行補助を行い、コミュニティバスの運行については、新たに安達地域（一本松駅コース）を設けます。また75歳以上の方のタクシー運賃を1回当たり300円助成する事業を2カ月間実験的に実施し、その結果を検証の上、事業実施の検討を行います。

一本松駅南地区整備事業 繼

一本松駅南口広場の整備および、広場から向原上竹線に通じる道路整備を進めます。

杉田駅周辺整備事業 繼

杉田駅前と長命地区のまちづくり関連事業を進めます。

安達駅西地区整備事業 繼

安達駅東地区と西地区の均衡ある発展を図り、魅力あるまちの形成と良好な居住環境の整備を進めます。

長命工業団地造成事業 繼

長命工業団地の敷地造成工事などを行います。

目標2 郷土愛にあふれ 活力と賑わいのあるまち

観光・交流事業

日本一の桜の郷二本松推進事業 繼
4月11日と12日の2日間、全国さくらシンポジウムを二本松市で開催します。

インバウンド誘客促進事業 繼 新

今年度より新たに、体験型観光商品を整備し、それらを活用したツアーアイテム等の開発・プロモーションを行い、インバウンド誘客を図ります。また岳温泉エリアにおいては、キャッシュレス決済実証事業を行い、インバウンド客の消費向上を図ります。

DMO推進事業 繼 新

これまでのDMO推進事業に加え、今年度新たに、スカイピアあだたらアクティビパークと猪苗代のジエットスキー、浜通りのサーフィン等のエクストリームスポーツを広域的に連携させ、二本松市を拠点とした体験型観光商品の開発をDMOと連携して進めます。

温泉地観光施設整備事業 新

温泉街の賑わいづくりのため、旧アーチホテル跡地にイベント広場等の整備を行います。



二本松城跡総合整備事業 繼

二本松城跡前に市の文化・歴史・観光拠点となる施設の整備を行います。今年度は継続事業の2年目で、施設の本体工事などを行います。

安達ヶ原ふるさと村公園整備事業 新

園内に大型遊戯施設(ふわふわドーム)を設置します。

二本松城跡資料調査業務 新

三の丸御殿復元に向けた資料収集および調査を行います。

大山忠作美術館開館10周年特別企画展

新

10月13日から11月17日までの日程で、5人(大山忠作、杉山寧、山口蓬春、横山大觀、横山操)の絵画を展示する新五星山展を開催します。

商工業振興事業

継

店舗等施設整備事業補助

継

店舗等の改修や店舗と一緒に機能する備品の購入に対し、補助を行います。またホームページ開設や商品開発、販路拡大などにかかる経費に対しても補助を行います。

企業育成と創業支援による雇用創出、雇用確保および経済活性化

継新

創業者への空き店舗活用補助や融資資金利子補給補助、さらには市内企業の人材育成に対する補助を行います。また自ら起業を志す方を対象に、商工会議所や商工会、市内金融機関が行う相談会などへの補助も行います。また今

年度より、事業所内での早期離職防止を図るための対策として、経営者などのセミナーを開催します。

農業担い手育成等

(仮称)二本松農業未来戦略会議 新

本市の農業について、農業従事者等による自由な意見交換の場を設け、本市の課題を抽出し、今後の農業施策に反映させるため、(仮称)二本松農業未来戦略会議を設置します。

地域担い手育成総合支援事業 繼

認定農業者を育成するため補助するほか、農業機械(「ンバイン)の保守点検に係る費用の一部を補助します。

農業6次産業化推進事業 繼

農業者を育成するための研修補助や農業施設整備補助、6次産業化のための加工機械や商品PR経費を助成します。

新規就農者支援事業 繼

若者の就農に対し給付金を支給し、新規就農者相談会なども行います。

狩猟免許等取得者支援事業

新

鳥獣被害対策実施隊の担い手確保のため、新たに狩猟免許等を取得し実施隊員となる方へ、免許取得経費の一部を助成します。

特性を活かした地域づくり

地域おこし協力隊員 繼

地域おこしのため、三大都市圏から協力隊員を募集し、地域おこしを推進しています。

市民との協働による

地域づくり推進事業 繼

市内4地域の特色を生かし、市民参画での地域づくり事業を支援するため補助します。

目標3 いつまでも元気で生きがいのもてるまち

「日本」の健幸長寿都市・二本松

を目指して。

高齢者公共交通運賃無料化事業 新

75歳以上の高齢者の公共交通(路線バス、コミュニティバス、デマンドタクシー、ようたすカー)運賃の無料化を実施します。

アクトエイジニア支援機材等購入補助

新

さまざまな健康活動(生涯学習、スポーツ、健康体操、歌唱、舞蹈など)を行うシニア層団体に対し、必要な機材の購入費等を助成します。

認知症高齢者見守り事業 繼拡

今年度より新たに、認知症高齢者の行方不明未然防止を図るため、希望者へQRコードを配布します。

生活習慣病予防事業 見

乳がんや大腸がんなどの各種健診を行います。

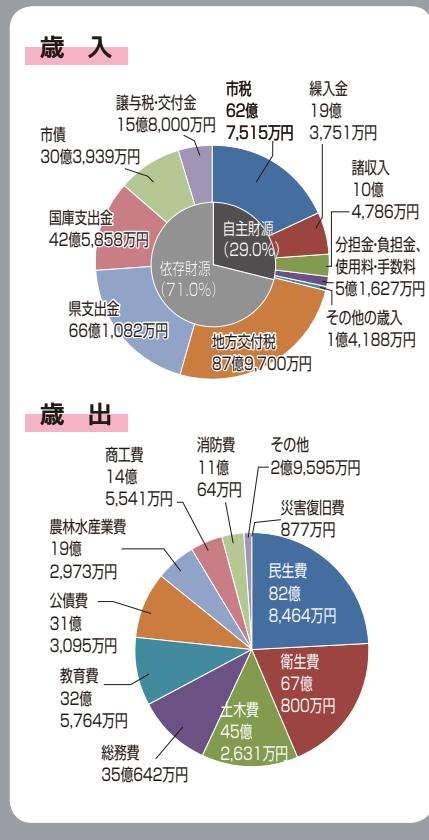
集落支援員 繼

地域の中から人材を発掘し、地域内の諸問題の解決や地域資源を活用した地域づくりを行うため、支援員を設置します。

平成31年度当初予算
一般会計の予算総額は

342億445万1千円

平成31年度の一般会計当初予算額は、除染対策事業費の減額もあり、前年度対比で12億2,201万6千円、率にして3.4%の減となりました。目的別の歳出予算内訳は下の円グラフのとおりです。



じめ、生活習慣病予防や禁煙教室などの健康教育や健康相談、人間ドック検診などを推進します。また今年度より、施設検診の開始時期を6月へ前倒しし、施設検診と集団検診の受診録を一本化します。

保健師による特定保健指導等の充実 繼拡

市の保健師による特定保健指導や健診相談会の拡充等、検診後のアフターフォローの充実を図ります。

健康づくり推進事業 繼

栄養士や健康推進員による、食事の減塩等についての普及・啓発を行います。

健康マileyage関連事業 繼

福島県が実施する健康マileyage事業(ふくしま健民バス・ポート事業)および、国保被保険者に対する国保健康マileyage事業を推進します。

介護予防普及啓発事業 繼

いきいき百歳体操の普及啓発や各種介護予防教室などを実施し、高齢者の健康維持を図ります。

温泉等利用健康増進事業 繼

高齢者の健康増進や閉じこもりの解消を図るため、温泉施設等を利用する費用の一部を助成します。

郭内グランド・安達運動場の修繕 新

グラウンドとして使用再開するに当たリ、設備等の修繕を行います。

パークゴルフ場整備事業 新

スカイピアあだたら敷地内にパークゴルフ場を整備するため、基本設計を行います。

ガラスバッチによる
を行います。

積算放射線量調査事業 繼

乳幼児から20歳以下の方には全員に配布し、データ分析などを行います。

水田原発事故対策事業 繼

水稻吸収抑制対策や、水田の土壤調査を行います。

米全袋検査事業 繼

安全安心なコメの生産を確保するため、地域農業再生協議会が実施する全袋検査事業を支援します。

畜産原発事故対策事業 繼

草地の土壤調査や保全管理、牧草吸収抑制対策などを実施します。

ふくしま森林再生事業 繼

森林の有する多面的機能を保持しながら、放射性物質の低減および拡散防止を図り、森林を再生させます。

森林の有する多面的機能を保持しながら、放射性物質の低減および拡散防止を図り、森林を再生させます。

ため池等放射性物質対策事業 繼

農業用ため池の放射性物質による汚染状況を調査し、農地等への流入防止やため池管理上の支障を低減していきます。

ホルボディカウンターによる内部被ばく線量測定事業 繼

内部被ばく線量を測定し、データ分析を行います。

放射能除染事業 繼

除染廃棄物の仮置き場撤去と移送業務を行います。

道路等側溝堆積物撤去事業 繼

道路側溝等の堆積物撤去処理を行います。

各種計画策定業務 新

次期総合計画および過疎地域自立促進計画の策定を進めます。

ハノーバー町友好都市締結20周年記念事業 新

ハノーバー町との友好都市締結20周年を記念し、ハノーバー町要人を招致します。